

令和 8 年度 第 1 回 静岡市入札監視委員会議事概要

開催日時	令和 8 年 6 月 2 日 (火) 午前 10 時 00 分から午前 11 時 00 分まで
開催場所	静岡市役所 静岡庁舎新館 10 階 契約課入札室 及び ZOOMを使用したオンライン開催
出席委員	委員長 中村 光央 (弁護士) 委員 浅野 裕史 (公認会計士) 北 勝利 (東海大学) 坂本 真樹 (静岡大学)
説明のため出席した 職員 (審議順)	都市局 都市計画部 公園建設管理課 建設局 道路部 葵南道路整備課 上下水道局 水道部 中山間地水道課 上下水道局 下水道部 下水道施設課 建設局 道路部 葵北道路整備課
事務局	契約課長、外 5 名
議題・報告	1 入札方式別工事・業務委託に係る発注案件の審査 (抽出事案は別紙 1 のとおり) 2 低入札価格調査結果について 3 入札参加停止等措置の状況について 4 令和 7 年度の入札・契約状況について
委員からの意見・質問 等とそれに対する回答	別紙 2 のとおり

抽出事案一覧表

No	件 名	入札・契約方式	担当課
①	令和 7 年度都都公嘱第 3 号 駿府城跡天守台野外展示整備工事	制限付一般競争 入札	公園建設管理課
②	令和 7 年度葵南市道第 1 4 号 鍵穴線災害防除工事（その 2）	指名競争入札	葵南道路整備課
③	令和 7 年度中水整改第 1 号 葵北地区遠方監視制御設備改良工事	随意契約	中山間地水道課
④	令和 7 年度下施委第 2 5 0 1 号 愛染ポンプ場耐震診断（詳細診断）業務委託	制限付一般競争 入札	下水道施設課
⑤	令和 7 年度葵北市道委第 7 号 油山山下線用地測量業務委託	指名競争入札	葵北道路整備課

1 入札方式別工事・業務委託に係る発注案件の審査

① 令和 7 年度都公嘱第 3 号 駿府城跡天守台野外展示整備工事

質問	回答
<p>Q1-1（浅野委員） 入札結果について、他にも低価で入札している業者がいるが、評価値及び評価点が高い鈴与建設株式会社が落札している。何をもちて評価が高かったのか。</p> <p>Q1-2（浅野委員） 総合的には、具体的にはどのような点が良かったのか。</p>	<p>A1-1（公園建設管理課） 総合評価方式の中で、各業者から施工内容についての技術提案を受けています。その点を含め、総合的に鈴与建設株式会社の評価が高かったといえます。</p> <p>A1-2（公園建設管理課） 工事現場は駿府城跡地であり、貴重な遺構があります。今回の技術提案では、遺構の保護をしながらの施工について、工夫を求めました。</p> <p>また、駿府城公園は日頃から利用者が多く、特に週末には市内外問わず多くの方に利用されています。そのような方々に、工事情報を効果的に発信できる提案を求め、同社はその評価において優れていました。</p> <p>技術提案の他にも、企業評価や配置予定技術者の評価も含めて総合的に勘案した結果、同社の評価が高くなりました。</p>
<p>Q2-1（北委員） 応札者が 4 者だが、入札参加が見込まれる業者数はいくつだったのか。</p>	<p>A2-1（公園建設管理課） 入札参加要件を満たす業者は 29 者でした。</p>
<p>Q3-1（北委員） 入札結果表に記載がある、「週休 2 日工事」や「ICT活用工事」等は、加点要件なのか。もしくは入札参加要件なのか。</p>	<p>A3-1（公園建設管理課） 加点要件ではなく、工事の内容として、「週休 2 日工事」や「ICT活用工事」になっている、ということです。</p> <p>A3-1（事務局） 「週休 2 日工事」等になると経費が上がるため、そういった経費も見込んでいます。</p>

<p>Q4-1（北委員） 入札参加資格要件の完成実績において、今回工事内容の半分程度以上を求めているが、これは基準で決まっているものか、それとも参加可能業者数を加味しながら決めているのか。</p>	<p>A4-1（公園建設管理課） ある程度の基準はありますが、実際には個々の工事での履行可能な条件を加味したうえで設定しています。</p> <p>A4-1（事務局） 契約課としても、半分程度以上という基準がありますが、最低限、履行可能な条件で設定するよう指導しています。</p>
<p>Q5-1（中村委員長） 評価点で落札決定したということであれば、入札価格はあまり評価の対象になっていないのか。</p>	<p>A5-1（公園建設管理課） 最終的に落札決定する評価値には、入札価格も加味された値が反映されています。</p> <p>A5-1（事務局） 技術的な評価点を、入札価格で除算して、最終的な評価値を算出していますので、入札価格も加味されます。</p>

② 令和7年度葵南市道第14号 鍵穴線災害防除工事（その2）

質問	回答
<p>Q1-1（坂本委員） 令和6年度及び7年度も施工済みとあるが、指名業者の中にはその施工業者も含まれるか。</p>	<p>A1-1（葵南道路整備課） はい、含まれます。</p>
<p>Q1-2（坂本委員） 前回施工業者は、今回の落札業者とは別か。</p>	<p>A1-2（葵南道路整備課） 前回も同じ業者でした。</p>
<p>Q2-1（北委員） 入札1回目に応札した業者が全て予定価格超過になっている。今般の物価上昇等もあると思うが、こういう事は頻発しているのか。</p>	<p>A2-1（葵南道路整備課） 今回の工事現場が山間地であり、また特殊な工法であって条件も厳しく、業者は熟練の配置技術者の配置が必要となるので、なるべく満額で落札したい意向があったのでは、と考えます。</p>
<p>Q3-1（北委員） モルタル吹付及び防護網の上部からの落石については、それ程の危険性はないという判断で、この設計になっているのか。</p>	<p>A3-1（葵南道路整備課） 斜面の状態から、どこまでモルタル吹付をして、どの高さで防止ネットを張るかを設計しています。</p> <p>本工事では、断面図の赤い線まで吹付をしてその上から防止ネットを張ることで、落石があったとしても網の中でおさまると考えられます。</p>

<p>Q4-1（浅野委員） 令和7年度工事とのことだが、令和8年3月までに契約した工事とのことか。</p> <p>Q4-2（浅野委員） 3月に契約しているが、もっと早く契約できなかつたのか。</p> <p>Q5-1（中村委員長） 本工事の設計は、どこか別の設計事務所が設計したのか。</p> <p>Q5-2（中村委員長） コンサル業者は、設計をしたうえで、工事費の見積等も出すのか。</p> <p>Q5-3（中村委員長） 入札結果表を見ると、見積価格が低いのかもしれないと感じる。令和3年度の設計を元にした積算であれば、価格が低くなってしまった可能性はないか。</p>	<p>A4-1（葵南道路整備課） そのとおりです。</p> <p>A4-2（葵南道路整備課） 本来、令和8年度の工事で予定していましたが、周辺は危ない状況でした。令和7年度の予算が確保できましたので、なるべく早く対処したいと考え、年度ギリギリになりましたが、工事発注をしました。</p> <p>A5-1（葵南道路整備課） はい。令和3年度に市内のコンサル業者に設計を発注しています。</p> <p>A5-2（葵南道路整備課） 当時の工事費見積は設計業務の中で頂いていますが、今回の工事発注に際しては、再度、最新の見積を徴取し、積算しています。</p> <p>A5-3（葵南道路整備課） 見積は取り直していますし、設計の歩掛りも新しいものを使用しています。見積部分が多少ずれる可能性はありますが、大きくないと考えています。</p>
<p>③ 令和7年度中水整改第1号 葵北地区遠方監視制御設備改良工事</p>	
<p>質問</p>	<p>回答</p>
<p>Q1-1（中村委員長） 大雨被害時の水質事故とは何を想定しているか。</p> <p>Q1-2（中村委員長） 本工事によって、遠隔操作で濃度調整ができるようになるということか。</p>	<p>A1-1（中山間地水道課） 水質維持のためには、次亜塩素酸ナトリウムを注入して一定濃度を保たなければなりません。大雨等になりますと、原水が濁り、残留塩素が飛んでしまう傾向があります。それを防ぐために、職員が直接現場に行つて注入設備をコントロールする事がありますが、それが上手くいかなかった場合に、水質事故に繋がってしまうことがあります。</p> <p>A1-2（中山間地水道課） そのとおりです。 離れた場所でモニターを見ながら、残留塩素の調整が出来るようになります。</p>

<p>Q1-3（中村委員長） 遠隔で操作出来ないような、想定外の大雨が起こった場合は、職員が直接対応しなくてはならないのか。</p> <p>Q1-4（中村委員長） ポンプが止まった等も遠隔操作で分かるのか。</p> <p>Q2-1（北委員） 随意契約の理由として、「独自の技術が必要不可欠」とあるが、どういう点が他者と比べて優れていたのか。</p>	<p>A1-3（中山間地水道課） はい。滅菌設備だけではなく、ポンプ自体が停止してしまったような場合には、職員が現場で対応することになります。</p> <p>A1-4（中山間地水道課） はい。ポンプが動いているかどうかは、遠方監視において確認できます。</p> <p>A2-1（中山間地水道課） 元々の遠方監視制御設備の導入については、入札で行っており、今回の業者がシステム構築をしました。今回のプログラミング変更等は、システム構築をした業者しか出来ないため、随意契約となっています。</p>
--	--

④ 令和7年度下施委第2501号 愛染ポンプ場耐震診断（詳細診断）業務委託

質問	回答
<p>Q1-1（中村委員長） 入札結果表を見ると、入札金額がバラバラだが、このような結果になるのは何故だと考えるか。</p> <p>Q1-2（中村委員長） 辞退を避けたいから、最低制限価格以下で入札しようという意図はあるか。</p> <p>Q2-1（浅野委員） 将来の地震によって、耐震診断結果が誤っていると分かった場合、補償等の責任はあるのか。</p>	<p>A1-1（下水道施設課） 最低制限価格以下での入札が6者おり、低価格での入札傾向があると考えます。 これについては、能登半島地震を受け、全国的に上下水道耐震化の重要性に対する認識が高まる中で、耐震診断業務の発注が増加していると考えます。その中で、前年、下水道の耐震対策の指針が見直しされました。入札業者が新しい指針に準拠した業務実績を得たいと考えたため、低価格での入札傾向になったのでは、と推測します。</p> <p>A1-2（下水道施設課） そのような意図はないかと考えます。あくまで低く入札した結果、最低制限価格以下だったのではと推測します。</p> <p>A2-1（事務局） 建設工事においては、契約約款上に契約不適合責任期間等の条項があり、契約不適合が認められた場合、期間内であれば履行の追完等を請求することが可能ですが、期間を過ぎ何十年も経つと、責任の追及は難しいと考えます。ただし、コンサルについては、別途確認が必要です。</p>

⑤ 令和7年度葵北市道委第7号 油山山下線用地測量業務委託

質問	回答
<p>Q1-1 (坂本委員)</p> <p>予定価格を事前公表としているのには意味があるのか。</p>	<p>A1-1 (事務局)</p> <p>基本的には事後公表にしていますが、比較的予定価格の小さいものについては、業者育成のために事前公表にすることがあります。</p>
<p>Q1-2 (坂本委員)</p> <p>予定価格を事前公表とすると、どう業者育成に繋がるのか。</p>	<p>A1-2 (事務局)</p> <p>業者の中には、技術はあるけれども公共工事の入札の設計が得意ではない業者もいます。</p> <p>そのような業者にも、事前公表をすることで、比較の入札参加をやすくして、市内全体の業者がバランスよく受注できるようにすることで、広い意味での業者育成に繋がると考えています。</p> <p>そういったことから、比較的規模の小さい業務については、事前公表にするものもあります。</p>
<p>Q2-1 (中村委員長)</p> <p>コンサルの場合は、落札率が80%前後と、工事に比べて落札率が低く感じる。</p> <p>コンサルだと、市の予定価格は高くなる傾向があるのか。</p>	<p>A2-1 (葵北道路整備課)</p> <p>積算にあたっては標準の積算基準を採用しています。積算基準は国土交通省が実情を調査し設定したもので、その人工に静岡市の単価をかけて積算しています。</p> <p>入札にあたっては、業者の手持ちの業務量や受注意欲が影響すると思われるので、標準設計が落札率の低下にはつながらないと考えます。</p>
<p>Q2-2 (中村委員長)</p> <p>市の積算よりもかなり低い金額で落札することで、業務の質が落ちるとは考えられないのか。</p>	<p>A2-2 (葵北道路整備課)</p> <p>最低制限価格未満であれば、適正な契約履行が疑問視され失格となりますが、最低制限価格以上の入札となっていますので、業務の質は確保出来ると考えます。</p>

2 低入札価格調査結果について

質問	回答
<p>質疑なし</p>	

3 入札参加停止等措置の状況について	
質問	回答
Q1-1（中村委員長） 工事事故はどのような事故だったのか。	A1-1（事務局） 作業員が高所から落ちたというものです。業者は当初、労働基準監督署に高所作業車から落ちたと説明していましたが、実際はフォークリフトから落ちたというものでした。

4 令和7年度の入札・契約状況について	
質問	回答
質疑なし	